



SKYTOWER SV-E series

SV06E1NS

SV06E1NL

SV08E1NL

SV08E1WL

SV10E1WL





「機能性」と 「運用性」を追求

建築・物流・設備メンテナンスなど

数多くの現場で活躍する

屋内自走式高所作業車をモデルチェンジ。

「作業現場における使いやすさ」と

「運用における手間の削減」を

追求した高所作業車で、お客さまの

現場をサポートします。

INDEX

PAGE.01-02 はじめに

PAGE.03-04 ラインナップ

PAGE.05-08 PHOTO GALLERY -外観-

PAGE.09-16 PHOTO GALLERY -装備-

PAGE.17-18 特長紹介

PAGE.19-20 装備紹介

PAGE.21-24 車両寸法図

PAGE.25 主要諸元

PAGE.26 拠点一覧

SKYTOWER SV-E SERIES



揚程、積載重量、車両サイズの異なる

5機種をラインナップ!

お客様の作業内容にピッタリの1台で、

現場をサポートします。



SV06E1NS

最大地上高
5.72 m

最大積載荷重
230 kg

車両重量
1200 kg

車両寸法 (幅×高さ×長さ)
0.76 m × 1.89 m × 1.87 m

SV06E1NL

最大地上高
6.1 m

最大積載荷重
360 kg

車両重量
1600 kg

車両寸法 (幅×高さ×長さ)
0.81 m × 2.1 m × 2.3 m

SV08E1NL

最大地上高
7.77 m

最大積載荷重
230 kg

車両重量
2060 kg

車両寸法 (幅×高さ×長さ)
0.81 m × 2.22 m × 2.3 m

SV08E1WL

最大地上高
7.92 m

最大積載荷重
450 kg

車両重量
2340 kg

車両寸法 (幅×高さ×長さ)
1.17 m × 2.22 m × 2.5 m

SV10E1WL

最大地上高
9.68 m

最大積載荷重
450 kg (~7.9m未満) / 320 kg (7.9m~9.68m)

車両重量
2340 kg

車両寸法 (幅×高さ×長さ)
1.17 m × 2.22 m × 2.5 m



SV06E1NL



SV06E1NS



SV08E1NL



SV08E1WL
SV10E1WL

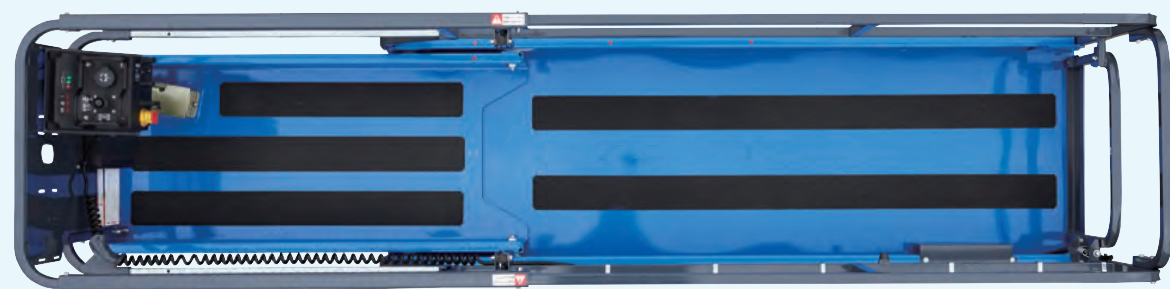
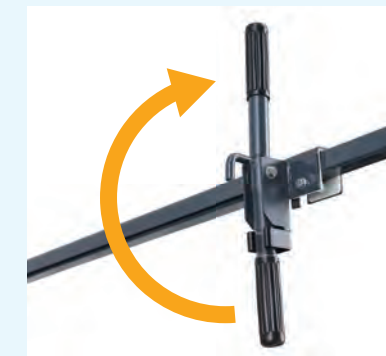


Photo: SV06E1NL



》スライド拡張ハンドル

持ち手を上方に180°回転できるため、楽な姿勢でデッキスライド操作が可能。



》乗車イメージ (モデル身長:170cm)



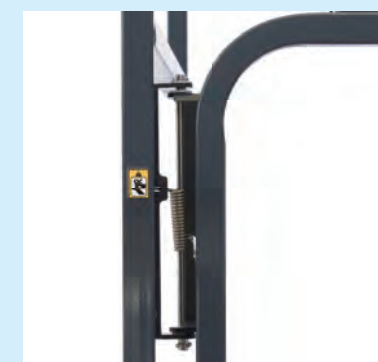
》スライド拡張デッキ

路上の障害物により車両が寄せられない場合でも、作業床を拡張させることで作業範囲が広がり、作業対象へアプローチが可能となります。



》搭乗口扉 (開閉式)

乗降部にはスムーズに乗り降りできる扉式を採用。



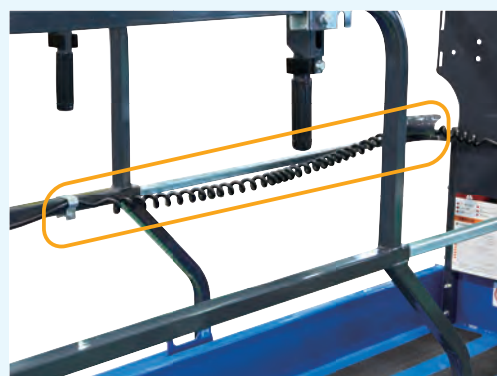
》扉ヒンジ

手や物を挟む事故を防ぐため、扉ヒンジ部分の隙間を広めに設定。



》デッキ固定穴

スライドデッキ拡張は最大と中間の2段階。グリップを手すりの穴に嵌めることで固定可能。



》カールコード

伸縮性の高いカールコードの採用により、配線のシンプルな取り回しを実現。



》車両移動例 (エレベーター積込)

上部操作装置の脱着機能とカールコードにより、作業床に搭乗せずに走行操作が可能 (上図参照)。高さ制限がシビアなエレベーターへの積み込み等で効果を発揮します。



》フォークリフト差込口



》バッテリー収納ケース

バッテリーボックスは最大と中間の2段階で引き出しが可能。



外れ止め金具



》上部操作装置の脱着

取付部の裏面にある外れ止め金具を外すことで、上部操作装置を脱着・移動が可能。



》ステアリング

左右それぞれ90°までステアリング可能。走行時の小回りが利くため、狭い現場でも使用可能です。



》作業床落下防止装置

点検・清掃作業時等に、作業床の落下による万が一の事故を防ぐ安全支柱を設置。

》非常降下装置

故障等で上部操作中に作動不能となった場合でも、作業床を安全に降下させることが可能。



車体部の非常降下ハンドルを引き続けると、作業床がゆっくり降下します。



》作業床裏面の構造



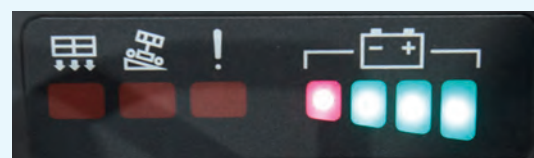
》車体部の構造

Photo: SV06E1NL



》上部操作装置

作業床から約1mの操作しやすい高さに設置。
主電源、昇降・走行兼用レバー、
作動停止スイッチ等の配置のほか、
バッテリー残量も確認しやすくなっています。



バッテリー残量表示
点灯4個：76～100%
点灯3個：51～75%
点灯2個：26～50%
点灯1個：25%以下

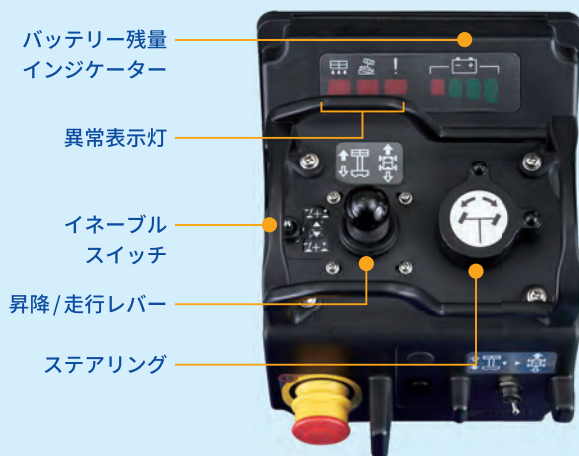
》下部操作装置

車体右側面には下部操作装置のほか、
バッテリー残量やアワメーターを表示する
マルチファンクションインジケータと
充電器の状態を確認できる表示灯を設置。

作動停止スイッチ 充電状態表示灯



昇降スイッチ
イネーブルスイッチ
マルチファンクションインジケータ



バッテリー残量インジケータ
異常表示灯
イネーブルスイッチ
昇降/走行レバー
ステアリング



「昇降モード」「走行モード」の切替スイッチ
作動停止スイッチ



》マルチファンクションインジケータ
バッテリー残量およびアワメーターを表示。



》充電状態表示灯
表示灯の色および点灯・点滅で、充電器の状態を表示。



》充電プラグ
アースピンは折りたたみが可能。

》プロポーションナルステアリング

ステアリング操作ダイヤルの回転量に比例して前輪がステアリングし、手を離すと中立に戻る機能です。障害物の回避や壁面に車両を寄せる際に性能を発揮し、安全で正確な走行に寄与します。



》メンテナンスフリーバッテリーシステム

補水が不要な「メンテナンスフリーバッテリー」を搭載。補水忘れによって「使いたい時に動かない」といったムダを削減します。また充電器にも「温度補正機能」を採用し、バッテリーの寿命サイクル数を従来の約1.6倍に向上させました。お客さまの管理・作業の手間を大幅に軽減します。



AMF90
アイチメンテナンスフリーバッテリー

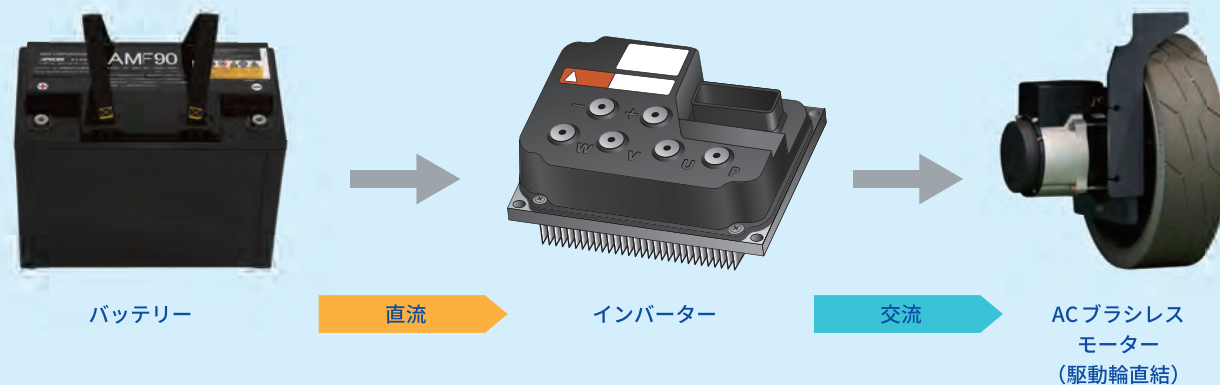
	バッテリーの寿命サイクル数 (回)				
	200	400	600	800	1000
液補充型バッテリー			640		
アイチメンテナンスフリーバッテリー (AMF90)					1000

液補充型の約1.6倍

※バッテリーの寿命サイクル数は、アイチ規定の操作パターンに基づいています。
※バッテリー容量80%放電にて充電を繰り返し行った場合です。

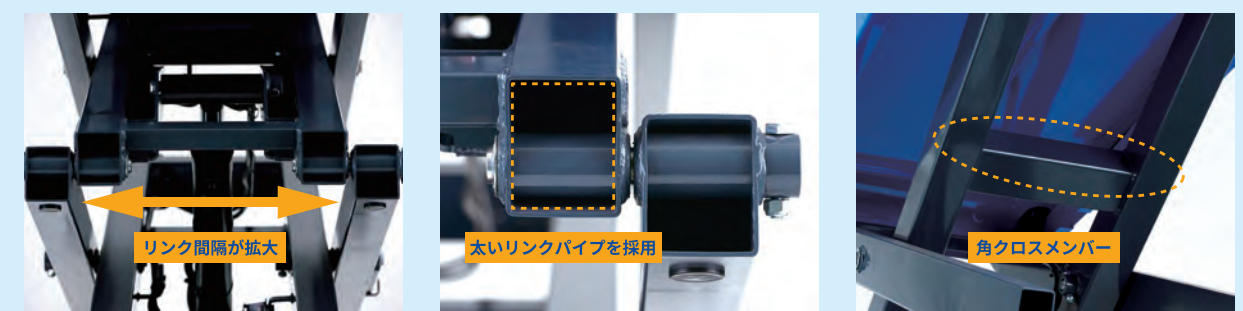
》AC 走行モーター

長い作動時間を確保するため、バッテリー消費量の少ないAC走行モーターを採用しました。



》シザース構造の改良

作業床を支えるシザースの構造に改良を加えることで、作業床の揺れを軽減しました。快適な現場作業の実現に貢献します。



左右シザースリンクの間隔を広くすることで、安定性が向上。

太いリンクパイプの採用により、安定性が向上。

左右のシザースリンクをつなぐ角クロスメンバーの採用により、作業床の揺れを軽減。

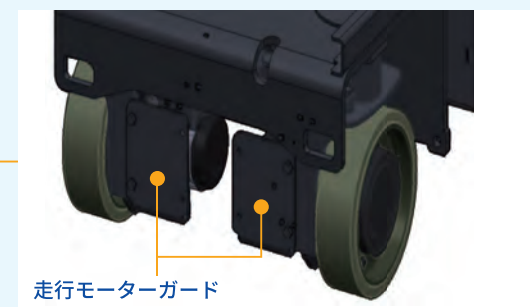


② 100V 電源取出口 **OP**

下部接続口に発電機をつなぐことにより、作業床にて100V電源の取り出しが可能です。

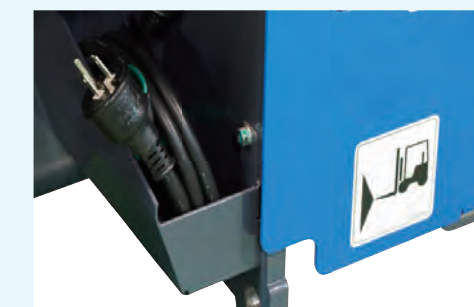
③ エア取出口 **OP**

下部接続口にエアホースをつなぐことにより、作業床にてエア取り出しが可能です。



④ 走行モーターガード **OP**

モーターの露出部を覆うガードをつけることにより、障害物との接触リスクを低減します。



⑤ 充電延長ケーブル+収納トレイ **OP**

充電用の延長ケーブルおよび専用の収納トレイを追加。引きずりや踏みつけによるケーブルの破損リスクを低減します。

》オプション一覧表 **OP**

部位	装備名	分類	備考
作業床	100V 電源取出口②	オプション	作業床にて100V電源取り出しが可能
	エア取出口③	オプション	作業床にてエア取り出しが可能
	LED 作業灯	オプション	照度:1600ルーメン、散光式レンズ
	可倒式手すり	オプション	折りたたみ式の手すりに変更。手すり高さが280mm低減(折りたたみ時)
車体	黄色ストロボライト	オプション	車両電源を入れると、ストロボライトが点滅
	ポットホールプロテクター①	オプション	段差に起因する車両転倒リスクを低減
	走行モーターガード④	オプション	障害物との接触防止用のモーターガードを取付
	充電延長ケーブル+収納トレイ⑤	オプション	引きずりや踏みつけによるケーブルの破損リスクを低減
	搬送キット	オプション	吊りフック用の掛け穴とワイヤーによる傷つけ防止の保護板を車体側面に取付



OFF

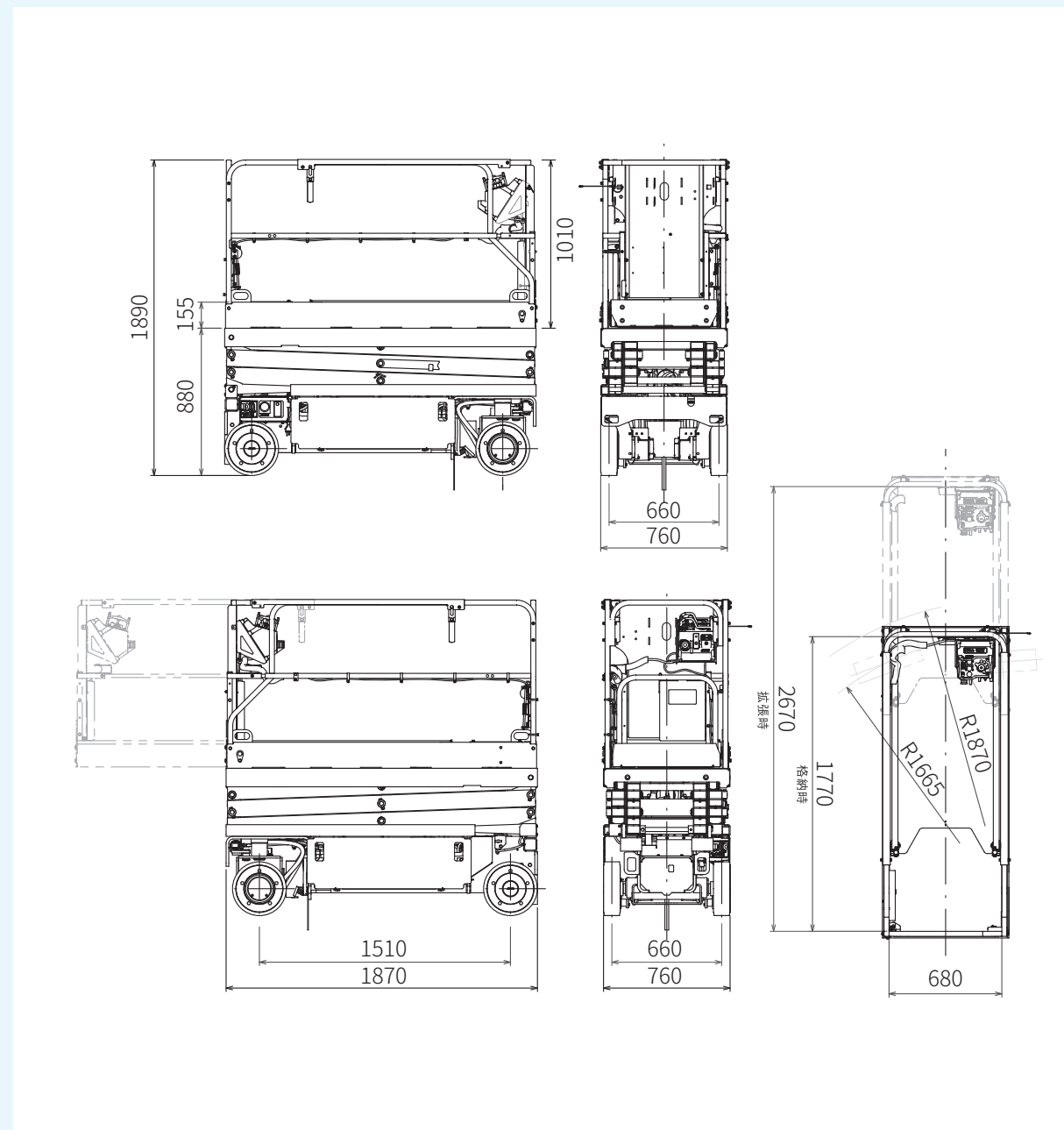


ON

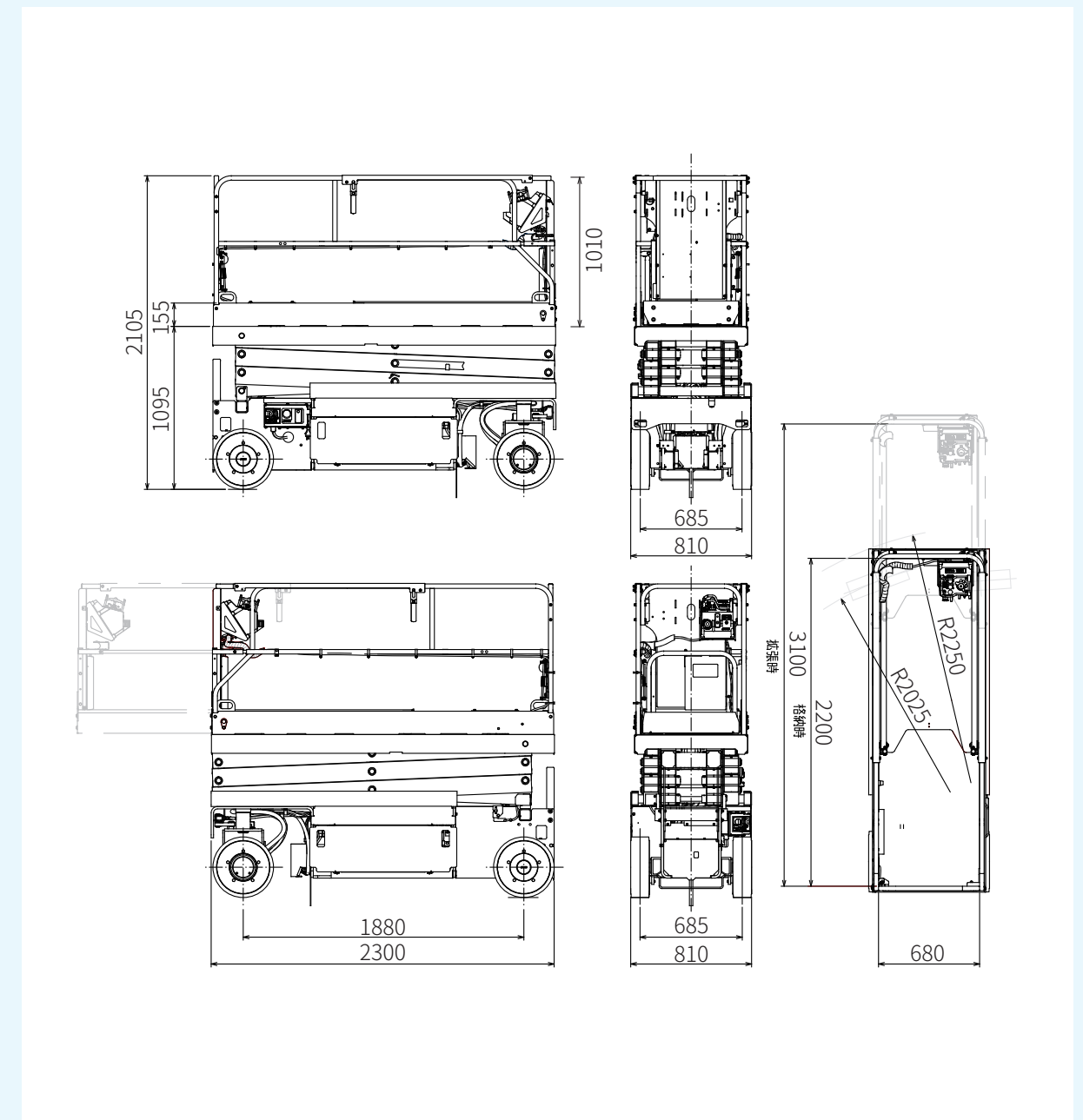
① ポットホールプロテクター **OP**

作業床が上昇すると自動的に展開し、段差に起因する車両転倒リスクを低減します。

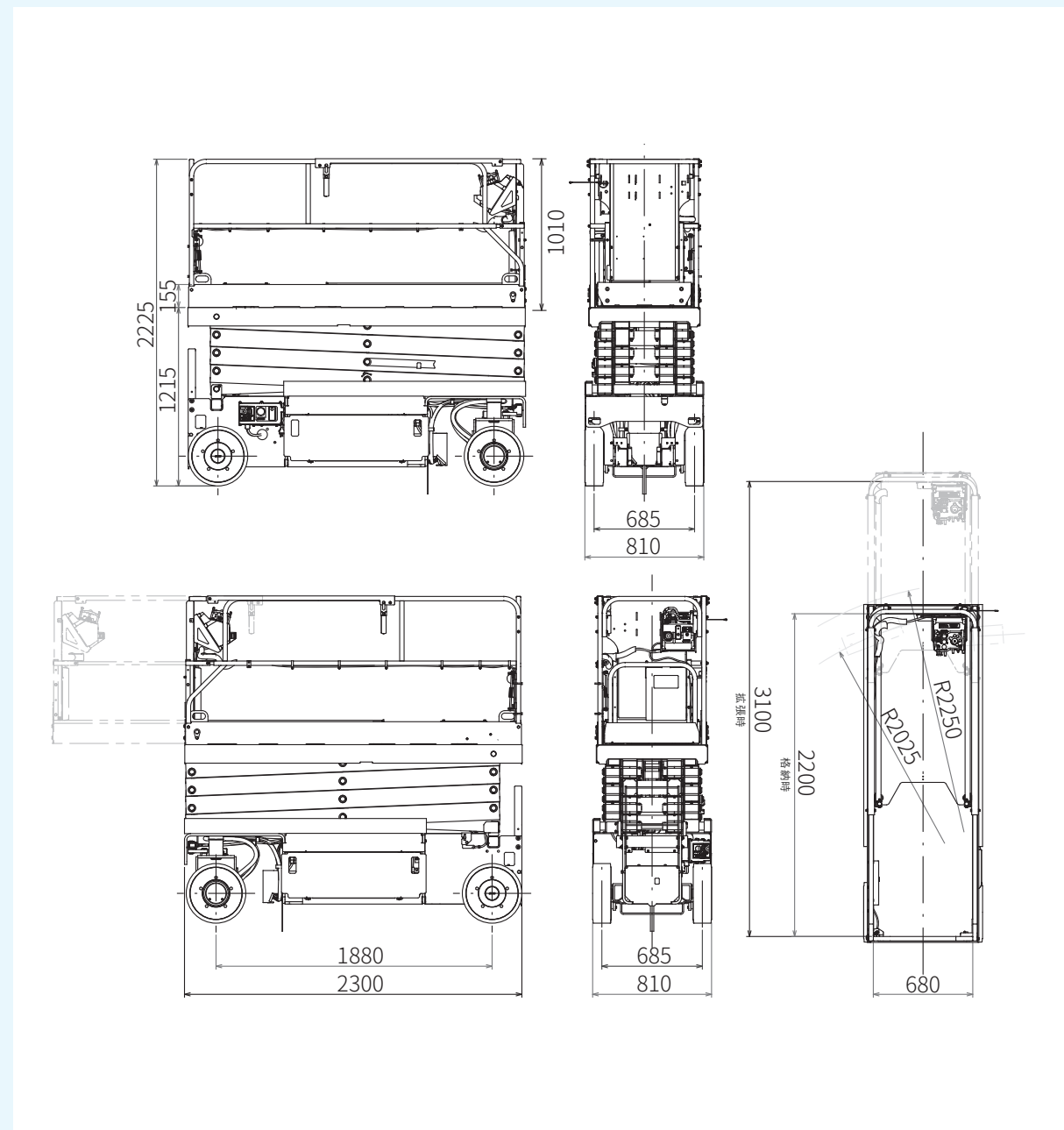
SV06E1NS



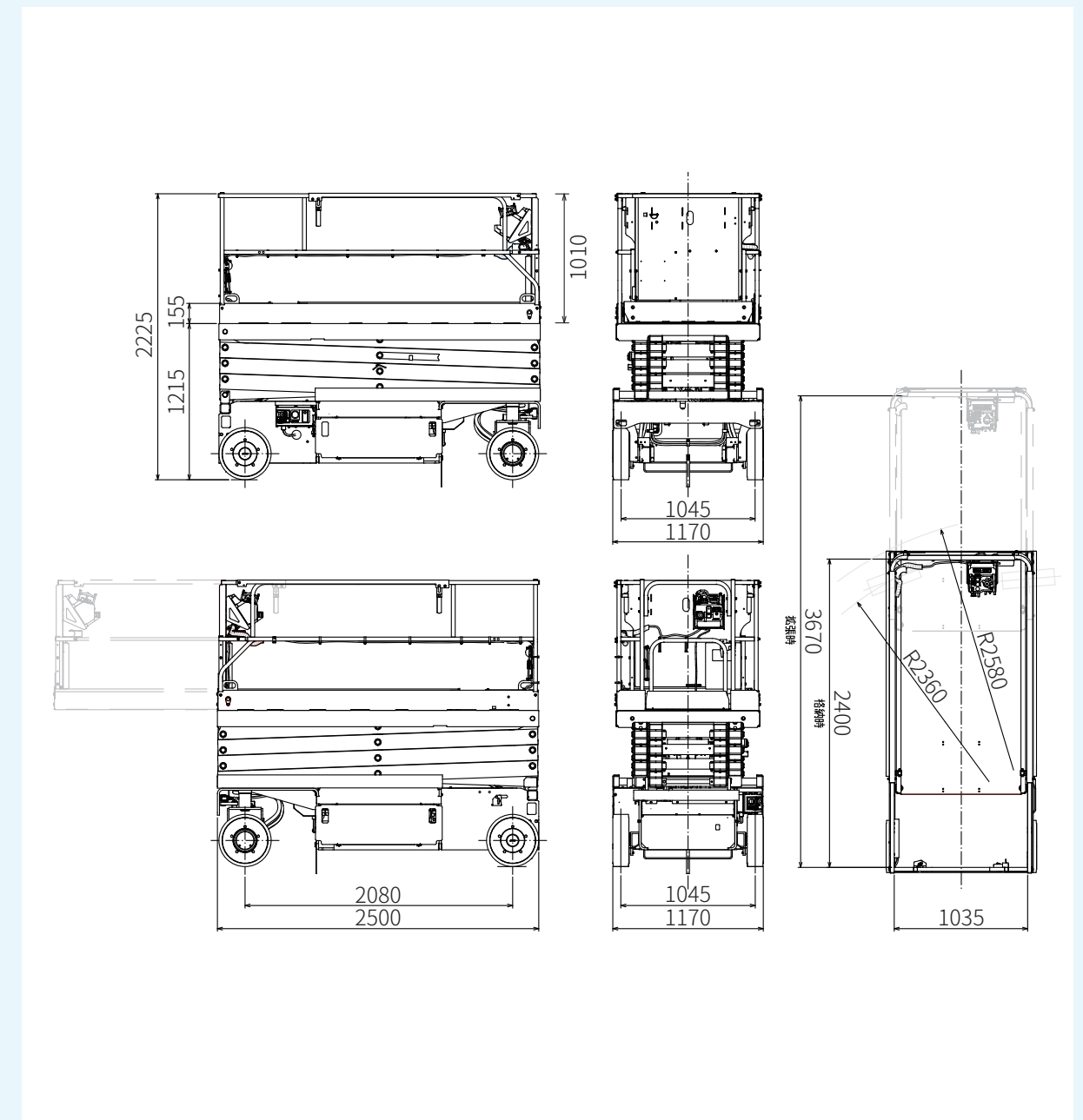
SV06E1NL



SV08E1NL




SV08E1WL SV10E1WL




主要諸元

SKYTOWER SV-E SERIES

型式・名称	型式	SV06E1NS	SV06E1NL	SV08E1NL	SV08E1WL	SV10E1WL
	名称	ホイール式垂直昇降型高所作業車				
作業床	最大積載荷重	230kg (スライドデッキ 拡張部は120kg)	360kg (スライドデッキ 拡張部は120kg)	230kg (スライドデッキ 拡張部は120kg)	450kg (スライドデッキ 拡張部は120kg)	450kg(～7.9m未満) 320kg(7.9m～9.68m) (スライドデッキ 拡張部は120kg)
	最大地上高	5.72m	6.1m	7.77m	7.92m	9.68m
	最低地上高	0.88m	1.09m	1.21m	1.21m	1.21m
	内側寸法 (幅×奥行×高さ)	0.68m×1.77m×1.01m (通常時) 0.68m×2.67m×1.01m (スライドデッキ拡張時)	0.68m×2.2m×1.01m (通常時) 0.68m×3.1m×1.01m (スライドデッキ拡張時)	0.68m×2.2m×1.01m (通常時) 0.68m×3.1m×1.01m (スライドデッキ拡張時)	1.03m×2.4m×1.01m (通常時) 1.03m×3.67m×1.01m (スライドデッキ拡張時)	1.03m×2.4m×1.01m (通常時) 1.03m×3.67m×1.01m (スライドデッキ拡張時)
昇降装置	形式	一端固定3段×式	一端固定3段×式	一端固定4段×式	一端固定4段×式	一端固定4段×式
	昇降速度	26s(上)/30s(下)	28s(上)/40s(下)	33s(上)/37s(下)	40s(上)/50s(下)	55s(上)/60s(下)
走行装置	走行速度	0～4.8km/h(高速) 0～0.8km/h(低速)	0～4.5km/h(高速) 0～0.8km/h(低速)	0～4.5km/h(高速) 0～0.8km/h(低速)	0～4.0km/h(高速) 0～0.8km/h(低速)	0～4.0km/h(高速) 0～0.8km/h(低速)
	登坂能力	14°(25%勾配)	14°(25%勾配)	14°(25%勾配)	14°(25%勾配)	14°(25%勾配)
電源	入力電圧	単相AC100V	単相AC100V	単相AC100V	単相AC100V	単相AC100V
	バッテリー電圧	DC24V	DC24V	DC24V	DC24V	DC24V
	バッテリー容量	180Ah(AMF90×4個)	180Ah(AMF90×4個)	180Ah(AMF90×4個)	180Ah(AMF90×4個)	180Ah(AMF90×4個)
安全装置	フートスイッチ、作動停止スイッチ、過荷重規制装置、走行速度規制装置、油圧系安全装置、電気系安全装置 走行・昇降警報装置、車体傾斜警報装置、レバーガード、非常降下装置、上昇時走行規制スイッチ					
その他装置	脱着式上部操作装置、バッテリー容量計、メンテナンスフリーバッテリーシステム、エラーコード表示機能、不抜操作キー					
車両諸元	車両寸法 (幅×高さ×長さ)	0.76m×1.89m×1.87m	0.81m×2.1m×2.3m	0.81m×2.22m×2.3m	1.17m×2.22m×2.5m	1.17m×2.22m×2.5m
	車両重量	1200kg	1600kg	2060kg	2340kg	2340kg
	接地圧	1157kPa(11.8kgf/cm ²)	990kPa(10.1kgf/cm ²)	1020kPa(10.4kgf/cm ²)	1147kPa(11.7kgf/cm ²)	1147kPa(11.7kgf/cm ²)

安全に関する ご注意	●高所作業車の運転(高所作業)には以下の資格が必要です。	●強風(10分間の平均風速10m/s以上)、大雨(1回の降雨量50mm以上)大雪(1回の降雪量250mm以上)等、悪天候下での、2m以上の高所作業は法令により禁止されています。
	・作業床の最大高さが2m以上10m未満のものは、高所作業車運転のための「特別教育修了者」または「技能講習修了者」。	●ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。 ※本仕様および外観や構造の一部を予告なく変更することがあります。
	・作業床の最大高さが10m以上のものは、高所作業車運転のための「技能講習修了者」。	※本カタログの車両塗装色は撮影用のもので、実際の商品とは異なる場合があります。 ※本カタログの数値は参考値となります。

※  マークは「オプション装備」であることを表します。

わたくしたちは、新しい変化を創造することで 社会の発展につくします。

SV-Eシリーズ導入のご相談を承ります。

お問い合わせ先・営業拠点

本社	TEL.048-781-1111	〒362-8550 埼玉県上尾市大字領家字山下 1152 番地の10
営業企画部 鉄道営業課	TEL.048-781-1114	〒362-8550 埼玉県上尾市大字領家字山下 1152 番地の10
北日本支店	TEL.022-236-0421	〒983-0035 宮城県仙台市宮城野区日の出町 3-4-8
北日本支店 北海道	TEL.011-665-1301	〒063-0834 北海道札幌市西区発寒 14 条 4 丁目 2-70
関東支店	TEL.048-852-1104	〒338-0014 埼玉県さいたま市中央区上峰 1-15-4
中部支店	TEL.052-621-5112	〒459-8001 愛知県名古屋市長区大高町丸の内 70-1
中部支店 北陸	TEL.076-434-2181	〒930-0177 富山県富山市西二俣 354
関西支店	TEL.06-6307-4567	〒532-0027 大阪府大阪市淀川区田川 3-9-56
中四国支店	TEL.082-429-2011	〒739-0151 広島県東広島市八本松町大字原 10852-57
中四国支店 四国	TEL.087-874-0808	〒769-0102 香川県高松市国分寺町国分 59-7
九州支店	TEL.092-935-5353	〒811-2207 福岡県粕屋郡志免町南里 2-26-1
九州支店 サテライト沖縄	TEL.098-867-7337	〒900-0014 沖縄県那覇市松尾 2 丁目 17-29 タウンコート玉商 B 棟 6-G

SV-Eシリーズをより効果的に運用いただくために。

機械の運用、安全のためにご活用ください

アイチ研修センターは、メーカーの教習機関として「経験豊富なスタッフ」「充実した設備」「最新の機材」によりお客さまのご要望にお応えします。現場に即した実践的な実技指導を特徴とし、資格取得だけでなく危険再認識教育や技能向上教育など幅広いお役立ちを目指しております。

アイチ研修センター 労働局長登録教習機関

TEL.048-725-4441 FAX.048-725-4466

<https://www.aichi-kensyu.co.jp>



SV-Eシリーズを安心・安定して運用いただくために。

点検と最適なメンテナンスのご提供

「いつもベストなコンディションで使える」「故障による機械停止などを低減」ために機械の定期点検をお勧めします。

定期点検は、専門教育を受けている全国200箇所以上のアイチコーポレーションのサービスネットワークへお任せください。

※詳しくは最寄りのアイチコーポレーションカスタマーサービスセンターにお問い合わせください。
※最新の全国ネットワークサービスについては弊社ホームページで確認できます。

北日本支店	東北中央カスタマーサービスセンター	TEL.022-236-0421
	北海道中央カスタマーサービスセンター	TEL.011-665-1301
	新潟カスタマーサービスセンター	TEL.025-259-6661
関東支店	関東中央カスタマーサービスセンター	TEL.048-852-1101
	上尾カスタマーサービスセンター	TEL.048-781-1503
	神奈川カスタマーサービスセンター	TEL.045-921-3905
中部支店	名古屋中央カスタマーサービスセンター	TEL.052-621-2290
	北陸中央カスタマーサービスセンター	TEL.076-434-2181
	三重サービスステーション	TEL.059-264-7873
関西支店	大阪中央カスタマーサービスセンター	TEL.06-6307-4555
	神戸サービスステーション	TEL.078-974-1231
中四国支店	広島中央カスタマーサービスセンター	TEL.082-429-2011
	高松サービスステーション	TEL.087-874-0808
	今治サービスステーション	TEL.0898-32-0860
九州支店	九州中央カスタマーサービスセンター	TEL.092-935-5353

「安全」「効率」「快適」を現場に

ひとり一人のお客さまにとって「なくてはならない存在」に。
作業環境創造企業として、
課題解決のパートナーを目指します。

株式会社 **アイチ** コーポレーション

●アイチコーポレーション オフィシャルホームページ
<https://www.aichi-corp.co.jp>



●アイチ研修センターオフィシャルホームページ
<https://www.aichi-kensyu.co.jp>

※カタログ中の写真、イラストは実際の仕様と異なる場合があります。

また、記載の仕様は予告なく変更する事がありますのでご了承ください。

※機械化車両は完成車の品質を検査するために作動テストを行います。そのため、ご納車時にアワメーターの数値が増えている場合があります。
※完成車をお届けするにあたり、自走する場合があります。そのため、ご納車時に走行距離の数値が増えている場合があります。